

湘南平塚乗り物フェスタで広報活動

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 三上2陸尉）は、10月2日（日）、湘南平塚自動車学校で行われた「湘南平塚フェスタ2016」を支援した。

当日は、地元消防署及び警察による装備車両等に交じり、自衛隊小型車両（通称パジエロ）の展示及び迷彩服の試着体験を実施した。

車両展示コーナーでは、地元住民等の多くの来場者がパジエロに乗車するなどして熱心に見入るとともに、迷彩服の試着体験では、多く家族連れが列を作り、家族で記念写真を撮るなど大いに盛り上がった。

平塚地域事務所は、「今後も地域に密着したイベントを積極的に支援していく」としている。



迷彩服試着・乗車体験

「スポーツ・レクリエーションフェスティバル2016」にて広報活動

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原1陸尉）は、10月9日、横浜市栄スポーツセンターで開催された「スポーツ・レクリエーションフェスティバル2016」において、広報活動を実施した。

本イベントは、かけっこ教室やアスレチックなどのスポーツに関するイベントのほか、バルーンアートや茶道、文化発表会などの文化系の催しが行われる等、地域住民のふれあいの場として毎年この時期に開催されている。

自衛隊ブースにおいては、熊本地震における災害派遣のパネル展示及び海上自衛隊が支援する南極観測船「しらせ」の模型や南極の石の展示を行った。また、来場した子供達が非常用糧食の名前当てゲームに興じる横で、保護者たちは缶飯を実際に手に取るなど、訓練や災害派遣等の際に隊員が口にする非常用糧食の重さやその種類の多さに興味を示していた。

上大岡募集案内所は「今後も地域社会に密着し、地元住民との良好な協力関係の構築に努めていきたい」としている。



自衛隊ブースの様子